

春夏 秋冬

所長 田沢文章

あつと云う間です

早いもので木曾寮に勤務をして九ヶ月が経過をしました。

木曾寮へ赴任をする前に東日本大震災がありましたから、月日の早さにただただ驚いています。

継続は力なり

この前テレビを観ていたら、六ヶ月弱を宇宙で過ごした古川聡さんがでていました。医者でありながら宇宙飛行士を目指したため、飛行士訓練を受けながら英語、ロシア語を覚えたそうです。インタビューでは、その際の努力を「継続は力なり」と説明していました。

私は禁煙を始めて六ヵ月後に木曾寮へ赴任となりました。風邪をひいて喉が痛くて



新年会でカラオケです

も、体調が悪くて気持ちが悪くても吸い続けた喫煙は三十年を超えました。

「継続は毒なり」

わかつてはいても好きな事は簡単には止められないものです。ただ私の禁煙は継続中です。

夢のために

若い頃からのかなわぬ夢は「いつかは英国に住みたい。」というものです。

たぶん夢だけで終るのでしようが、その夢を実現するべく、昨年夏頃に英語の習得を思い立ちました。前々から買い貯めていた参考書を引っ張り出し、CDを通勤で聴き始めました。

前に読んだ本に「三日坊主」も百回繰り返し返せば一年近くになる。とありました。今回もその言葉を糧に奮起したのですが、二十回繰り返し返した辺りでダメになりました。

今年の夢は

自分の好きなことは当然継続しますし、仕事のようにやらなければいけない事も勉強をするものです。

現実的な夢ならば挫折もないのでしようが、英国居住はあまりにも突拍子すぎて真実味がありません。だから夢でもあるのですが、せめて、その前段階の英会話を今年は何とかできないかと考案していたら、英語を覚える近道の一

つに英語圏での外国勤務があることに気がきました。

私が所属する木曾広域連合に、現在は外国勤務がありません。二十五年度には新規にロンドンに出張所をつくるので、ついでには田沢に赴任してもらいたい。」

そんな事にならないかと念じた二十四年でしたが、今年頭早々の他力本願は夢にも現れませんでした。本年もよろしく願ひいたします。



今年も手作り門松です